

## 1. 事業概要

### 1-1-1 調査・研究名称

諸外国の支援実践との比較から追求するインクルーシブ教育

### 1-1-2 事業期間本事業における契約期間

2020年8月11日から2021年3月31日まで

### 1-1-3 教員交流参加者の情報

(50音順)

加固希志男(かこ きしお:東京学芸大学附属小金井小学校教諭 5年担任)

佐藤牧子(さとう まきこ:東京学芸大学附属小金井小学校教諭 養護教諭・特別支援教育コーディネーター)

鈴木秀樹(すずき ひでき:東京学芸大学附属小金井小学校教諭 5年担任)

中村香(なかむら かおり:東京学芸大学附属小金井小学校教諭 英語専科)

三井寿哉(みつい としや:東京学芸大学附属小金井小学校教諭 5年担任)

### 1-1-4 教員交流対象国・機関名及び機関毎の交流期間及び日数

交流対象国 デンマーク

機関名	Hendriskholm skole	2020年10月13日～現在
	Tinderhøj skole	2020年11月15日～現在
	Rødovre skole	2020年11月15日～現在

### 1-1-5 連携機関名

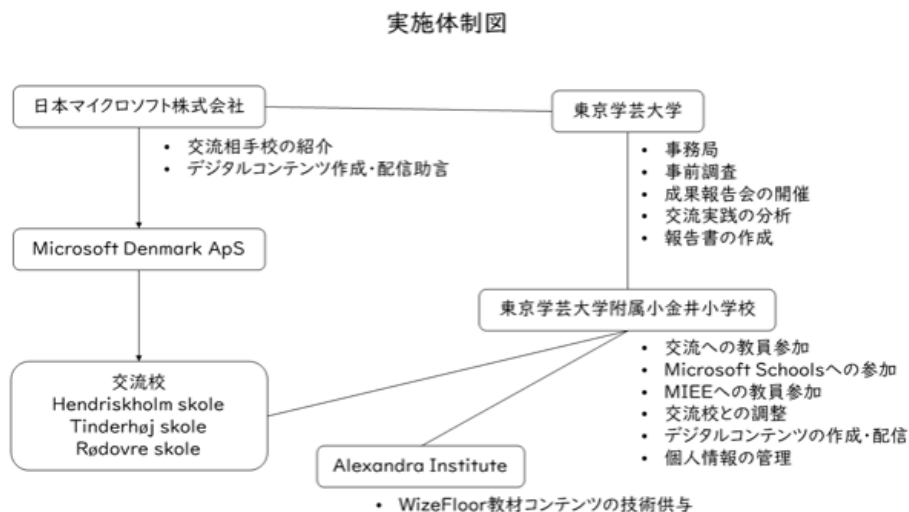
日本マイクロソフト株式会社

Microsoft Denmark ApS

## 2. 実施組織

### 2-1. 組織概要

#### 2-1-1 事業実施に係る運営体制及び役割分担



名前	所属・職名	役割
鈴木明哲	東京学芸大学教授兼附属小金井小学校長	事業実施責任者
藤野博	東京学芸大学教職大学院教育実践創成講座教授	事前事後調査 事業実践評価
加藤直樹	東京学芸大学教育ICTセンター准教授	個人情報管理責任者
塚本博則	東京学芸大学附属小金井小学校副校長	校内、教育機関の調整
鈴木秀樹	東京学芸大学附属小金井小学校教諭	連携機関責任者 交流授業実施
佐藤牧子	東京学芸大学附属小金井小学校養護教諭	交流、研修調整
迎美保	東京学芸大学特任教授兼附属小金井小学校スクールカウンセラー	事業実践評価
小池敏英	尚絅学院大学教授	事前事後調査 事業実践評価
石山将	日本マイクロソフト株式会社文教営業統括本部ラーニングソリューションスペシャリスト	MicrosoftSchool調整
原田秀典	株式会社UiPathプロダクトマーケティングヘッド	事業実践評価

## 2-1-2 関連事業に関する実績

文部科学省「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」(2014年)

文部科学省「学習上の支援機器等教材活用評価研究事業」(2018年-2019年)

文部科学省「発達障害の可能性のある児童生徒等に対する教科指導法研究事業」(2019年-2020年)

## 2-1-3 共同実施機関、再委託先等に関する概要

なし

## 2-2.連携機関

### 2-2-1 国内教育機関等との連携・交流実績

東京学芸大学附属小金井小学校

東京学芸大学とは、同一キャンパスに位置している立地的な条件もあり、附属学校園の中でも特に緊密に連携を取り合っている関係にある。中でも、本学特別支援科学講座との連携は常に緊密で、これまでも同校を指定校として文部科学省「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」「学習上の支援機器等教材活用評価研究事業」「発達障害の可能性のある児童生徒等に対する教科指導法研究事業」を推進する等、ICTを活用したインクルーシブ教育の実践・研究では高い成果をあげてきている。

令和2年度も、以下のような大学と附属学校との連携を行った。

- 教育実習の実施(約150人)。
- 附属小金井小学校の教員が大学での非常勤講師として教科教育法の授業を担当する。
- 附属小金井小学校の授業研究会での本学教員による指導・講演。

- 附属小金井小学校オンラインセミナーでの本学教員による講演。
- 附属小金井小学校への電子黒板等の設置。

日本マイクロソフト株式会社, Microsoft Denmark ApS

グローバル企業であるMicrosoftは世界規模でMicrosoft showcase schools, Microsoft Innovative Educator Expert等の教育プログラムを展開している。

他方、日本マイクロソフト株式会社においても教員向けのプログラムとしてマイクロソフト認定教育イノベーターを展開しており、2017年から東京学芸大学附属小金井小学校の教員がその一員となって活動している。このこともあり、同社とはセミナーの開催等で緊密に連携してきた実績があった。

本事業では、同社からデンマークの現地法人であるMicrosoft Denmark ApS を通じてMicrosoft showcase schoolsに声をかけてもらい、コロナウィルス禍の厳しい状況にも関わらず今回の交流に参加してくれる学校を募り、3校が参加してくれることになった。



世界中の教師が集うMIEEのEducation Exchange

## 2-2-2 海外教育機関等との連携・交流実績

Vestervangsskolen (Aarhus, Denmark)

デンマークのRandersに位置する特別支援学校。2019年に附属小金井小学校教員が視察し、WizeFloorを活用した授業を見学すると共に、同校教員と支援実践について意見交換を行った。また、その際に開発元であるAlexandra Instituteも視察し、技術情報の交換や今後の日本での展開、コンテンツの共同開発等について意見交換を行った。

## 3. 事業内容

### 3-1. 事業実施の背景

#### 3-1-1 事業テーマ設定の背景（国内外の状況及び問題点）

東京学芸大学では、附属学校園の一つである附属小金井小学校を指定校として、平成25-26年度文部科学省「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」に採択されたことをきっかけにインクルーシブ教育実現に向けた取組を始め、平成30年度-令和元年度文部科学省「学習上の支援機器等教材活用評価研究事業」、令和元-2年度文部科学省「発達障害の可能性のある児童生徒等に対する教科指導法研究事業」を通じて、「ICTを活用してどのようにインクルーシブ教育を実現するか」という課題に継続的に取り組んできた。

その過程で、タブレット版読み書きアセスメントを開発し、児童の読み書きに関わる困難を早期に発見して学びに対する困難への支援へ繋げるモデルを検討し、読みを苦手とする児童に対する音声読み上げアプリや学習者用デジタル教科書の活用が効果を発揮することを立証\*する等の実績をあげてきた。